

2007年07月13日

成婚率アップで組織充実

今秋にも、湖北地区結婚相談連絡会

湖北地区結婚相談員連絡会は積極的な縁組を進めるため、今秋にも組織の強化に乗り出す。連絡会は湖北地域の各市町単位に配属の相談員で組織。当初は農業後継者の「嫁探し」が目的だったが、今では業種を問わず、幅広く男女の結婚相談に応じているほか、見合いパーティーなどで出会いの場を提供している。

湖北地方には40歳以上の独身が5000人以上と言われ、親や親戚から「このままではどうにもならん」「何とか相手を見つけたいのだが」との相談が絶えない。

過去15年間の相談件数は2079件、うち結婚成立は284件(13・7%)で相談、成立とも県下ナンバーワンの実績を誇っているが、さらなる成婚率アップに向け、新たな事業の展開やスタッフの充実などを視野に入れ、新組織の発足を目指している。

厚生労働省の人口問題研究所の推計によると20年後の日本は核家族世帯が減少する一方、一人暮らしが主流となり、特に高齢者の単独世帯が増えるという。また、湖北の山間部では後継者不足から過疎化が深刻となっており、旧伊吹地域では空き家が約80軒にのぼり、治安や農地放棄などが問題視されている。

湖北地区結婚相談員連絡会は27日と8月24日の2回、長浜市公園町の湖北地域農業センターで男性のための結婚セミナーを開く。

講師は結婚コンサルタントの本城稔さん。NHKテレビの「問題解決、ご近所の底力」で紹介され、セミナー参加者の75%が結婚したという実績を持つ。

セミナーでは見合いやパーティーで女心をつかむためのテクニックを伝授するほか、恋愛カウンセラー・白井恵江さんの個人相談など。

いずれも午後6時から。参加費2回4000円。問い合わせは湖北地域農業センター・(62)4143へ。締め切りは20日。